

JF-IETF-RFC3892

セッション開始プロトコル(SIP)
Referred-Byメカニズム

(The Session Initiation Protocol (SIP)
Referred-By Mechanism)

第 1.0 版

2007 年 3 月 15 日制定

社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、（社）情報通信技術委員会が著作権を保有しています。

内容の一部又は全部を（社）情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

目次

<参考>	4
1. 標準の概要	5
2. 本標準で規定する内容	5

<参考>

1. 国際勧告等との関係

本標準は、IETF において制定された RFC3892 に準拠している。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1. オプション選択項目

特になし

2.2. ナショナルマター項目

特になし

2.3. 原標準に対する変更項目

特になし

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第 1.0 版	2007 年 3 月 15 日	制定

4. 工業所有権

TTC の「工業所有権等の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTC ホームページで公開されている。

5. その他

(1) 参照する主な勧告、標準

IETF RFC: RFC2119, RFC3515, RFC3893, RFC3420, RFC3261

(2) 本出版は、具体的な規定内容を含んでいない。規定はすべて準拠元である IETF RFC によっている。

具体的な規定内容は RFC を参照する必要がある。

6. 標準作成部門

信号制御専門委員会

1. 標準の概要

本標準は、参照指示端末のアイデンティティを伝達する仕組みを定義する。このアイデンティティは、新規のヘッダ「Referred-By」で SIP URI として示される。

2. 本標準で規定する内容

本標準で規定する内容は下記の IETF RFC による。

IETF RFC3892 : 「The Session Initiation Protocol (SIP) Referred-By Mechanism」